

北海道告示第10536号

北海道が令和3年度において補助金等を交付する事務又は事業、補助対象経費、補助率等を次のとおり定める。

また、次の表の左欄に掲げる事務又は事業に係る補助金等の交付の決定、補助金等の額の確定その他補助金等の交付に関する権限は、それぞれ同表の補助金等の交付に関する権限の委任欄に掲げる職にある者に委任する。

令和3年4月1日

北海道知事 鈴木 直道

(農政部所管分その2)

補助金等を交付する事務又は事業の名称及びその目的又は趣旨	補助対象者	補助対象経費	補助率等	交付申請書に添付すべき関係書類	実績報告書に添付すべき関係書類	交付申請書の提出部数、提出期限及び提出先	補助金等の交付に関する権限の委任	摘要
1 農業・農村コンセンサス形成総合推進事業 農業・農村に対する道民の理解の促進を図るため、予算の範囲内で補助する。								
(1)草の根交流促進事業	農業者が組織する団体	草の根交流促進事業を行う場合における当該事業に要する経費	2分の1以内	農政第14号様式 農政第18号様式 農政第20号様式 農政第32号様式 農政第34号様式	農政第29号様式 農政第31号様式 農政第34号様式	提出部数 1部 提出期限 別に指示する日 提出先 総合振興局又は振興局	総合振興局長 又は振興局長	
(2)農業・農村パートナーシップ促進事業	農業者と農業関係以外の者で組織する団体 学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める学校 市町村教育委員会などの教育関係機関 総合振興局長又は振興局長が適当と認める団体	農業・農村パートナーシップ促進事業を行う場合における当該事業に要する経費	2分の1以内	農政第14号様式 農政第18号様式 農政第20号様式 農政第32号様式 農政第34号様式	農政第29号様式 農政第31号様式 農政第34号様式	提出部数 1部 提出期限 別に指示する日 提出先 総合振興局又は振興局	総合振興局長 又は振興局長	
(3)コンセンサスづくり活動推進事業	農業団体、消費者団体、経済団体等で組織する道民コンセンサスの形成に向けた取組を推進する団体で知事が適当と認める団体	コンセンサスづくり活動推進事業を行う場合における当該事業に要する経費	2分の1以内	農政第14号様式 農政第18号様式 農政第20号様式 農政第32号様式 農政第34号様式	農政第29号様式 農政第31号様式 農政第34号様式	提出部数 1部 提出期限 別に指示する日 提出先 農政部農政課		

<p>5 園芸産地における事業継続強化対策事業 北海道が策定する「園芸産地における事業継続推進計画」に基づき実施されるハウスの補強等への対策を図るため、予算の範囲内で補助する。</p>				<p>農政第14号様式 農政第18号様式 農政第20号様式 農政第32号様式 (申請者が市町村である場合を除く。) 農政第207号様式別に指示する様式</p>	<p>農政第29号様式 農政第31号様式 農政第207号様式</p>	<p>提出部数 提出期日 提出先</p>	<p>1部別に指示する日 総合振興局又は振興局(全道の区域にわたり事業を行う団体には、農政部生産振興局農産振興課)</p>	<p>総合振興局長又は振興局長(全道の区域にわたり事業を行う団体が実施する場合を除く。)</p>
<p>(1) 事業継続計画の検討及び策定、非常時の協力体制の整備</p>	<p>市町村 公社 農業者の組織する団体 地域農業再生協議会等 特認団体</p>	<p>事業継続計画の策定に係る検討会の開催や非常時の協力体制(従業員の融通)の構築に係る取組、事業継続計画の推進に向けた講習会の開催やマニュアルの策定等に要する経費又は当該補助の対象となる経費</p>	<p>定額</p>					
<p>(2) 事業継続計画の実践</p>	<p>市町村 公社 農業者の組織する団体 地域農業再生協議会等 特認団体</p>	<p>自力施工等の技術習得や災害復旧の実証、既存ハウスへの被害防止対策(ハウスの補強、防風ネットの設置、換気扇や融雪・加温装置等の設置、非常用電源の導入等)に要する経費又は当該補助の対象となる経費</p>	<p>定額 (既存ハウスへの被害防止対策については、2分の1以内)</p>					